関西菌類談話会

第４４０回例会「宝ヶ池」採集会の世話役報告を致します。

丸山編集長へ・・会報記録準備、宜しくお願い致します。

＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋

日時　2006/10/8

参加者・・２１名（非会員３名・世話役３名含む）

天候・・晴れ後曇り、時々小雨

採集種数・・56種（きのこ相談会会場同定結果）

世話役・・○佐野修治、小寺祐三、中島佐恵子

注・・採集きのこは植物園の「きのこ相談会」会場に展示された。

コメント

今年も地元京都府のメンバーに加え、愛知県、滋賀県、大阪府からの

常連さんが顔を揃え、初秋の宝ヶ池周辺にお目当てのきのこを求めて

四方八方に散らばった。乾燥気味だったが、少数精鋭メンバーの執念

は素晴らしく、今年も９０分足らずの短い時間に沢山のきのこが採集さ

れた。立派な姿のイロガワリフウセンタケ、綺麗な色のムラサキシメジ、

珍しいカバイロコナテングタケやツギハギハツも採集されていた。また、

可愛いヒナツチガキは「きのこ相談会」の会場でも入場者の注目の的と

なっていた。今年は宝ヶ池周辺の山でも松茸は豊作との噂を聞いたが、

残念ながら同定会場にその勇姿は見られなかった。